

2020(令和2)年度事業計画 (案)

2020(令和2)年 4月 1日から

2021(令和3)年 3月31日まで

学校法人 善き牧者聖母学院

1. 法人の概要

名称 学校法人 善き牧者聖母学院（昭和61年3月31日法人設立）
代表者 理事長 長島 加代子
住所 大阪府豊中市春日町3丁目8番15号
電話 06-6857-8151
FAX 06-6854-6990

設置する学校

住所 大阪府豊中市春日町3丁目8番15号
名称 春日荘聖マリア幼稚園

役員

理事 6名 監事 2名
評議員 13名
理事会 3回開催 評議員会 3回開催
教職員 35名（教諭20名、職員15名）

2. 事業の概要

（ 春日荘聖マリア幼稚園 ）

《教育方針》

キリスト教的愛の精神に基づき、心のきずなと優しい思いやりをはぐくみ、大切な体と自立の精神を養い、豊かな知性を育成する。

《教育内容》

モンテッソーリの教育理論を取り入れた保育内容、3・4・5歳児による縦割り学級を編成し、各クラスは二名の教員が担当する。子どもの自由な活動を大切にしつつ、集団での保育も行い、自立と自主の心を育てる。

	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	0	50	0	55	0	60	6	165
30年度	0	36	0	40	0	47	4	123
1年度	0	48	0	43	0	41	4	132
2年度	0	37	0	40	0	40	4	117

2020(令和2)年度より利用定員を以下とする

3歳児(満3歳児含む) 40名 4歳児 40名 5歳児 40名 合計 120名

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時

《諸経費》

項目	金額	
入学準備金	15,000円	入園面接時
保護者負担金	豊中市等が定める金額	
教育充実費(月額)	6,000円	
施設維持管理費(月額)	1,500円	
給食費(1食)	380円	週3回
通園バス利用費(月額)	4,000円	8月を除く11ヶ月
卒園アルバム費	9,700円	
預かり保育利用費	200円(1時間) 100円(30分) 但し18時以降 300円(1時間) 150円(30分)	
制服代	男子 46,100円 女子 51,650円	購入品による。
用品代	6,300円	
絵本代	実費	
遠足、お別れ遠足代	実費	
行事DVD代 各	2,000円	
PTA費(月額)	600円	

《預り保育の時間及び費用》

月～金曜日 午前8時から午後7時まで(保育時間を除く)

30分 100円 1時間 200円

但し18時以降 150円(30分) 300円(1時間)

《行事予定》

親子遠足、マリア祭、親子ふれあいデー、星まつり、スポーツデイ、秋の遠足、七五三のお祝い、バザー、クリスマス祈りの集い、「成長のあしあと」発表会、作品展示、お別れ遠足

《施設関係》

園地面積 2,655㎡ 運動場面積 1,156㎡

園庭池回り2期工事の予算を計上した。

《設備関係》

園舎内 保育室の備品の購入の予算を計上した。

《計画内容》

平成27年度4月より子ども子育て支援新制度がスタートしたが、移行が進み、令和2年度は192園が私学助成で事業を継続している。当園は、平成31年度より施設型給付の幼稚園に移行した。また、令和元年10月より幼児教育無償化が実施されているが、特に出生数が戦後最小の86万4千人になり、将来の園児数の獲得もより厳しいものになっていくものだろうと想定されるため、それぞれの情報を収集し、情勢分析は欠かさないこととする。

そのような状況下、新年度の園児数は、利用定員を減らし、4学級117名のスタートとなる。モンテッソーリ教育充実のためにも、各クラスの人数を減らし、個々への関わりを重視し、よりきめ細やかな保育を行う。

また、保育室内の備品等(園児用椅子・机・モンテッソーリ教育の教具棚)を新しく購入し保育環境を整える。

新年度は、幼児教育の無償化が実施されるので、保護者の園を選ぶ判断が一層「教育内容の充実」にスポットが当たり、預かり保育の時間の延長を希望することが想定されるが、職員配置等を考え受け入れについては検討する。

一方、教職員採用が極めて厳しい状況になっているので、安定した教員組織を維持することができる園が、持続可能な園であり、運営の最大のテーマになってきている。新卒の採用については、短大の減少が進み、4年制大学の養成校からの採用が中心となり、就職希望の3年生が対象となってきている。故に、一般企業と同じ土俵での採用競争となっている。また、保護者対応、増加傾向にある特別支援児への対応、クラス担任として自信が持てないと考える応募者が多く、募集をしても少数の応募となってしまっている。一方、働き方改革の流れから、日本型雇用システム(新卒一括採用、終身雇用、年功序列賃金)が崩れ、企業は、通年採用の実施と、リファラル採用(社員に知り合い・友人を紹介してもらおう採用方法)を進めている。本園でもリファラル採用(採用コスト削減及び自園の風土・園の教育方針に合致する教職員の採用)について、検討・研究を進める。

そこで、事業活動収支計算書では、教育活動収支の部では、教育活動収入計が116,978千円、教育活動支出計が124,841千円となって、教育活動収支差額は7,863千円のマイナスとなる。また、教育活動外収支差額が21千円のプラス、特別収支差額が0千円となり、経常収支差額(基本金組入前収支差額)は7,841千円のマイナスと厳しい経営状況となる。資金繰りは問題ない。また、2020年(令和2年)度は創立60周年となるが、記念行事は行わず、60周年の記念品のみを考えている。

園児募集については、40名の園児確保を目指す。

《収支予算》

別紙のとおり